

持続可能な地域づくりと環境保全

環境問題を含む地域の課題や動向、課題解決に向けた政策立案の視点やその手法等についての講義、演習等により、持続可能な地域づくりに必要な知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程 令和8年9月28日(月) ～ 9月30日(水)

場所 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対象 中堅職員以上

定員 50人

受講費 14,600円 ※左記受講費は予定となります。
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

申込期限 令和8年7月1日(水)

申込方法 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください
市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

お問い合わせ 市町村職員中央研修所研修部
TEL 043-276-3126
URL <https://www.jamp.gr.jp/inquiry/ps-contact/inquiry/index.php>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御承ください。

※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。
持参した端末は、演習班ごとに課題演習の発表資料を作成する際にも使用します。
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

9月28日/月
11:00 - 12:40 入所 13:10 - 開講式・オリエンテーション
14:00 - 17:00
身近な環境を活かした持続可能な地域づくり（講義）
内閣官房地域活性化伝道師
吉弘 拓生 氏

各自治体において、環境を考慮しつつ、持続可能な地域づくりにどう取り組んでいくのか、全国各地の実例を参照しながら学びます。

9月29日/火
9:00 - 10:10
脱炭素社会実現のために（講義）
千葉商科大学人間社会学部教授
田中 信一郎 氏

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、地方自治体の取組の現状と今後の進め方について学びます。

10:25 - 14:10
環境社会学の考え方を学ぶ（講義）
北海道大学大学院文学研究院教授
宮内 泰介 氏

環境と人間社会との関係から環境問題を考え、問題解決に向けて、行政として取り組むべき対応について学びます。

14:25 - 15:35
ごみ処理・リサイクルにおける持続可能性の課題～低炭素化・リスク・経済性～（講義）
北海道大学名誉教授
松藤 敏彦 氏

焼却発電における低炭素化の実態やCO2削減効果、住民理解とゼロリスク志向をめぐる課題、処理費高騰や補助制度と施設整備の経済性など、ごみ処理・リサイクルを取り巻く諸課題について、環境・社会・経済の各側面から、工学的・定量的な視点を交えて学びます。

15:50 - 16:35
サーキュラーエコノミーにおける事例紹介～リサイクルの町から世界の未来を作る町へ～

リサイクル率日本一を達成している大崎町の取組について、資源分別の仕組みや住民協働による運用体制、リサイクル率向上に至るまでの経緯や工夫、さらにはサーキュラーエコノミーの考え方を踏まえた今後の展望等についてご紹介いただきます。

鹿児島県大崎町環境政策課

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagain/>

JAMP Newsletter

検索

